

2019年度 第1回 MTE

開催趣旨：働き方改革により、時間外労働の上限設定、年次有給休暇取得の義務化など、「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が平成31年4月より施行される。病院において24時間交替勤務をしている看護師もその影響を受け、新たな人材確保や変則勤務の導入などの準備が進められている。そこで今回は、より短時間で効率良く業務を進めるため、電子カルテシステムや看護業務支援システムをどのように活用するのか、臨床現場での課題や活用の可能性について検討したい。

テーマ：看護における働き方改革を受けた情報共有と業務効率化に向けた課題

日時：2019年6月20日（木）18：30～20：00（18：00～受付開始）

場所：兵庫県立大学神戸情報キャンパス7階

プログラム：

1) 18：30～18：35 開会・趣旨説明 高見 美樹（兵庫県立大学大学院・准教授）

2) 18：35～19：00

講演 1

働き方改革を受けた変則勤務者への患者情報共有に向けた課題

西海英子（三菱神戸病院・看護部長）

3) 19：00～19：25

講演 2

電子カルテを用いたラウンド前における患者情報収集状況の把握の試み

中西永子（兵庫県立大学・助教）、高見美樹（兵庫県立大学大学院・准教授）

4) 19：25～19：50

講演 3

急性期病院における看護記録効率化にむけたデータ連携の実際

山本直子（地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院・看護部
情報担当看護師）

5) 19：50～20：00

質疑応答

参加費：無料

備 考：医療情報技師ポイントは付与しません

申し込み先：参加ご希望の方を、先着30名まで受け付けます。

下記サイトよりお申し込みください

<http://jami-ks.umin.jp/activity.html>

世話人：高見美樹（兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科・准教授）

石垣恭子（兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科・教授）